みずほCustomer Desk Report 2021/10/26 号(As of 2021/10/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	113.73 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.67	1.1640	132.30	1.3764	0.7469
SYD-NY High	113.91	1.1665	132.59	1.3790	0.7505
SYD-NY Low	113.51	1.1591	131.89	1.3742	0.7465
NY 5:00 PM	113.72	1.1611	132.05	1.3768	0.7491

NY DOW	35,741.15	64.13	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	15,226.71	136.51	日本10年債	0.1000	1.00bp
S&P	4,566.48	21.58	米国2年債	0.4343	▲2.42bp
日経平均	28,600.41	▲ 204.44	米国5年債	1.1703	▲2.96bp
TOPIX	1,995.42	▲ 6.81	米国10年債	1.6316	▲0.52bp
ｼｶｺﾞ日経先物	28,835.00	80.00	独10年債	-0.1145	▲1.55bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,222.82	18.27	英10年債	1.1385	▲1.35bp
DAX	15,599.23	56.25	豪10年債	1.7760	▲4.80bp
ﾊﾝｾﾝ指数	26,132.03	5.10	USDJPY 1M Vol	6.53	▲0.04%
上海総合	3,609.86	27.26	USDJPY 3M Vol	6.50	▲0.11%
NY金	1,806.80	10.50	USDJPY 6M Vol	6.59	▲0.17%
WTI	83.76	0.00	USDJPY 1M 25RR	-0.16	Yen Call Over
CRB指数	240.584	2.91	EURJPY 3M Vol	6.59	▲0.04%
ドルインデックス	93.81	0.17	EURJPY 6M Vol	7.10	0.05%

東京

東京時間のﾄﾞﾙ円は113.67ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。五･十日の実需勢のﾄﾞﾙ買いに支えられ、仲値直後には113.83まで上昇。しかしその後は、先週金曜日のﾊﾟｳｴﾙFRB議長の発言を受けてか、ややﾄﾞﾙ売りが優勢。一時113.52まで下落した後は、113.60付近で狭いﾚﾝｼﾞ内での値動きに終始し、113.61ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は113.61ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。目新しい材料に欠けるなか、閑散とした値動き。ｵｰﾌﾟﾝ水準を挟んで約20銭のﾚﾝｼﾞで横ばいし、113.72ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。

ニューヨーク

昨日の参議院補欠選挙で自民党が1議席を失ったことに加え、本邦生保大手が本年度下期の運用計画を発表し、ﾍｯｼﾞしないｵｰﾌﾟﾝ外債を減らすことなどが発表され、あまり円が売られないとの思惑からﾄﾞﾙ円の上値は重いものの、113.50付近では買い意欲もあり113.72ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は米金利が上昇したことからﾄﾞﾙ円は113.91まで戻すが、原油相場上昇の一服感からか金利が反転する展開に113.60まで下落する。本日は主要な米経済指標の発表が予定されておらず、Fedのﾌﾞﾗｯｸｱｳﾄ期間から要人発言も伝わらず、新規材料に欠く中狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続き、113.72ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは海外子市場で1.1665まで戻すが上値の重さが意識され、1.1604まで反落し1.1608ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方はﾄﾞﾙ買いが先行し1.1591まで下落する。その後は新規材料不足で1.1610付近での推移が続き、1.1611ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

【昨日の指標等】

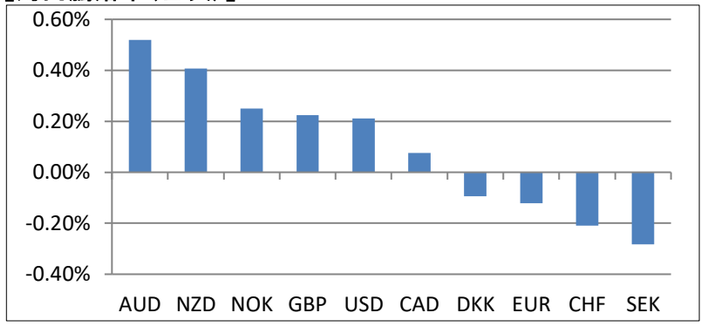
Date	Time		Event		結果	予想
10月25日	14:00	日	景気一致指数・確報	8月	91.3	-
	17:00	独	IFO指数(期待/現況/企業景況感)	10月	95.4/100.1/97.7	96.6/99.4/98.0
	21:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	9月	-0.13	0.2

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
10月26日	23:00	米	新築住宅販売件数	9月	759k	740k
	23:00	米	ｺﾝﾌｧﾚﾝｽﾎﾞｰﾄﾞ消費者信頼感	10月	108.3	109.3

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.40ー114.20	1.1580-1.1640	131.50-132.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は113円台半ばでのレンジ推移。米金利が上昇する場面では113.91をつけるも、新規材料に欠ける中、上値を追う展開とはならず、113円台半ば付近まで下落しクローズ。
本日のドル円は確りとした推移を予想。パウエル議長のハト派発言によってドル円に調整が入ったものの、113円台半ばでは反発。米国決算が本格化しているが、今のところ大きな波乱もなく、ドル円のサポート材料であると考えている。また、来週にはFOMCを控え、緩和策の縮小が意識される中、ドル円の上昇トレンドに変化はなく、ドルの底堅い展開を想定している。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:逸見・大谷